

Title: 「一生で一度のワーブ」



一生で一度のワーブ > 2008年04月 アーカイブ

08.04.30

MUAYTHAI LADY

[Tweet](#)[Check](#)

スクンビット線と地下鉄に毎日乗ってあちこち行ってます。
地下鉄は切符ではなくコインです。台湾と一緒。車内はエアコン効きすぎて冷蔵庫、いや冷蔵庫の中のようなです。



連絡をとっていたロンボージムに現在女子選手は.....いない。
でも連絡を取っていた神田さんは女子メインのムエタイジムがあると、別のジムを紹介してくださいました。

で、行ってみただけ誰も練習に来ない...。
どうやら試合直後の休養期間に入ってしまったらしく、ちょうど練習がない期間とのこと。
ことごとく運に見離され、へこんでいる私を見かねてか、
神田さんは選手に練習に出るよう、オーナーに話をつけてくださいました。
やっと試合を終えて休んでるところ申し訳ないのですが...
私はこれを撮りに来たので今さらムエタイの写真が一枚もないじゃ困るんです。
一翌日。

5～6人のはずが2人。
まあ、出てきてくれただけでも感謝です。
2時間弱の練習。パンチ、キックの威力ははんばじゃないです。
本当、カッコイイ。
練習が終わったのは夜8時過ぎ。
雨が降り暗闇の中帰るのは本当怖かったあ。

カテゴリ:

post by 鈴木 里実 | 日時: 2008.04.30 | [パーマリンク](#) | [コメント \(2\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

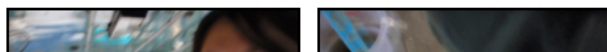
一生で一度のワーブ > 2008年04月 アーカイブ

08.04.26

揺れるタイランド

[Tweet](#)[Check](#)

第4ヶ国目、タイです。
都会です。便利です。ほっとします。
午前中、腰痛の銭湯と結膜炎の小原と病院へ行きました。
2人の診察を待って、午後は残りわずかの洗面用具や服を買い直すために買い物へ。
久々の買い物にもすごくテンションが上がり、
5つ近くショッピングモールをはしごして
気づいたら足がジンジンするほど歩いていて
あきらかに普段の何倍も元気でした (笑)
途中、道に迷ったので「地球の歩き方」を持っている日本人を発見し、
ちょっと借りて場所を確認。
その後、おじさんに道を訪ねると「これに乗れ！」と勢いでバスに乗せられ、



鈴木 里実
1987年東京生まれ。
女だらけの中で生きてきました。
甘えまくって生きてきました。
半年ワーブしてきます。
大人になって帰ってきます。

● 最近のエントリー

- ☑ MUAYTHAI LADY (2008.04.30)
- ☑ 揺れるタイランド (2008.04.26)
- ☑ それしかないところ (2008.04.22)
- ☑ 支えあつてのFW (2008.04.16)

● アーカイブ

- ☑ 2009年02月
- ☑ 2008年12月
- ☑ 2008年11月
- ☑ 2008年10月
- ☑ 2008年09月
- ☑ 2008年08月
- ☑ 2008年07月
- ☑ 2008年06月
- ☑ 2008年05月
- ☑ 2008年04月
- ☑ 2008年03月

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTEOLYMPUS
Your Vision, Our Future

RSS 2.0



混乱しているところにたまたま乗り合わせていた日本人女性が通訳に入ってくれて
 とりあえず目的地には行けました。でも下りたら行こうと思っていた店はなく、
 また別の日本人女性に助けられ、結局戻ることに。



そこのショッピングモールは若い人ばかりの109と竹下通りが合体した様なところで
 6Fまでありました。小原は破れたスポンを買直し、私はベトナムで捨てたTシャツを買直し
 気づいたら夜8時近くになっていたので帰ろうと、ズラリと並ぶタクシーとの値段交渉。

1台目「350パーツ」 バス
 2台目「300パーツ」 バス
 3台目「250パーツ」 バス
 4台目「200パーツ」 バス...
 一台一台、情に流されることなく淡々と交渉していく小原。
 多少安くしてくれても一切笑わない。

「はい、次」
 「ダメこいつわかってない」
 「もういい、次」
 「返して、もういい」
 「は？ 次いこ」
 「無理無理」
 「ダメ、次」
 「（無言でホテルカードを奪い取る）」

結局10台のタクシーとやり取りしたあと、その後ろに並ぶトクトックと交渉。
 雨が降っていて道が混んでいたからなのかそれでも誰一人として200パーツ以下にはしてくれない。

もういい加減疲れてきて私が「もう200で帰る？」といっても小原は首を察には振らない。
 「よし色気だ！」思い立ったようにトクトックの兄ちゃんのところへ行って「お金がないの」
 と

上目使いで頼み込む小原。そんな小原に負け、私も一緒に上目使いで必死のお願い！
 そしたらなんとか120パーツまで値切れて帰ってくる事が出来ました。

兄ちゃん運転しながら「これから一緒にご飯食べに行かない？」

小原師匠「NO（無表情）」

日本人の20歳女子でこの一連の流れを普通に出来る子は一体どれくらいいるのでしょうか。

今夜の小原サンは相当かっこよかったです。ちょっと感動しました。

帰国女子強し！

私もそれくらいになりたいです。

カテゴリ：

post by 鈴木 里実 | 日時: 2008.04.26 | [パーマリンク](#) | [コメント \(4\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[一生で一度のワーブ](#) > 2008年04月 [アーカイブ](#)

08.04.22

それしかないところ

[Tweet](#)

[Check](#)



取材相手の方が日曜日に実家へ帰ると言ったので
 せっかくだから彼女が生まれ育った町を見に行こうと
 一緒に着いて行きました。

いわゆる高床式の家で、にわとりや牛が下において、
 井戸水をくんで生活している田舎町。

私もここで一泊。

トイレというトイレもない

茶色く濁った水で体を洗う

手の平くらいの蜘蛛と目が合って失神寸前

歓迎され夜通し踊らされる

現地の食を、水を、いただく

やっと寝付けたのに、牛の異常な鳴き声で起こされる

デジカメを見る子どもたちの目はすごい

すごく貴重な時間でした。





カテゴリー：
post by 鈴木 里実 | 日時: 2008.04.22 | [パーマリンク](#) | [コメント \(4\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[一生で一度のワープ](#) > 2008年04月 アーカイブ

08.04.16

支えあつてのFW

[Tweet](#)

[Check](#)



疲れてもみんなのブログでやる気が出ます。
先生方のアドバイスやご紹介により、大きな問題もなく撮影を進められています。
日本からのメールで元気をもらっています。
ATMでお金を下ろす度、両親に感謝しています。





予定は大幅に変更しました。
 入国する前から裏切られています。
 予定変更で行くことにした孤児院はお正月で来週にならないと開かないとのこと。
 変更の変更。
 ということで校長先生からのご紹介で訪ねた
 「Tea Time Cafe」の森下社長からのさらなるご紹介で日本語学校の一二三先生を訪ね、
 そこで住み込みで働く女性たちを撮影させていただけることになりました。
 日本で立てていたプランやイメージは音を立てて崩れましたが
 とりあえず白紙になったカンボジアを新たな撮影までもっていくことが出来ました。

最後の2枚はシェムリアップの学校泊ホテル。
 お正月で盛り上がっていました。
 最後に泊まるのが楽しみです。

カテゴリ:

post by 鈴木 里実 | 日時: 2008.04.16 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[一生で一度のワープ](#) > 2008年04月 アーカイブ

08.04.14

行くことの意味

[Tweet](#)

[Check](#)



ベトナムの最終日は動物園に行きました。
 そこはそんなにすごいわけではなく、むしろその逆の印象を受けるところですが
 出会った子どもと遊んでみたり、列車みたいなのに乗ってみたり、なかなか楽しい一日でした。
 そして、翌日第3ヶ国目となるカンボジア。



今期、一足早くシェムリアップに来ました。
 カンボジアに来てすごく色んなことを考えさせられます。
 日本から一歩の出ずに見たり聞いたりしている情報と、実際に来てみて肌で感じる生の情報は
 全然違います。感じる度合いが全く違う。
 わかってても目の当たりにすれば衝撃を受けます。予測しきっていたことでも。
 発展途上国とはこういうものなんだと。
 そして今更ながら来ることにやっぱり意味があるんだと、思いました。

カテゴリ:

post by 鈴木 里実 | 日時: 2008.04.14 | [パーマリンク](#) | [コメント \(2\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[一生で一度のワープ](#) > 2008年04月 アーカイブ

08.04.08

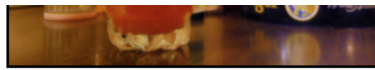


特に予定がなかった今日は、日本のレストランが集中していると言われてるところへ向かうことに。あわよくばそこで出会ったヒトから紹介などで何か取材へ結びつけられないかと...でも着いた方がいいが、ほぼ閉まっていて周りを見渡せばそこはなんて言うか雰囲気という高級住宅街のような。割と静かで、あまりベトナムを感じさせないような場所。そのせいか、滞りのタクシーはなかなか捕まらずしばらく歩く事に。そしてこのあと捕まえたタクシーと本気でケンカになりました。ちょっとでもおかしいなと思ったら、避けるべきですね。経験不足です。そういう勘はまだまだ鈍いようです。助手席に座らせたがる運転手を軽く無視して後ろへ乗る。ベトナム語と英語を混ぜながら勢よくしゃべるから結局何言ってるのかわからない。かと思えば片言の日本語で「トウキョウ サイコウ ネ！！」とか言って運転しながら握手を求めてくる。 拒否。

しばらくして着いたが、そいつは5 US\$よこせと口をいじった。典型的なぼったくりタクシー。倍の金額。最初は冷静に値段の交渉。でもそいつは何を言っても聞かなくて、聞いてないふりとかし始めて本っ当に腹が立つ！！「ちょっと！！聞いてんの？！」シートをダンダン叩きながら感情的になってきた私を見てこんがり焼けた茶色い顔からのぞかせた白い歯。「5 US\$。」「... だーかーらー！！！」するとそいつは私の服を掴み、今度は財布ごとを奪おうとしてきた。かんっぜんになめられてる。日本人で、かつ若くて、かつ女であること自体がもうなめられてる！！そんな事実が情けなく、悔しく、腹立たしく、意地でも渡したくない私は「じゃあ3 US\$ね」と言うと、そいつは、少し身を乗り出して何も言わずにじっとこっちを見ている。よくわからないけど、きっとこれを痴気というんだろう。車内がヤバい空気で充満してきたところで、少なくとも5 US\$を渡... したいところだったが、10 US\$しかない。ため息とともに手渡された10ドルに、当然十分なおつりは返ってこなかった。それでもやっぱり悔しかったので「おつり足りないんだけど！！」と食い下がって見たが、オヤジは「OK~ サンキュー ジャバニーズ」と手を差し出してきた。顔はまた陽気なおっさんに戻っていた。差し出されたオヤジの手を叩き眺みつけてそのまま降りた。

強気で行ってるかと思いきや、降りた直後の掌はびしょり汗をかいていて、指先が少し震えていた。腹が立ったのはお金じゃなくて見下されていること。女だからイケるって思われていること！！気持ち落ち着かせようと思った喫茶店でストロベリーシェイクを飲んでいたらテーブルの上にトカゲが現われて、また心臓がバクバクいう。





夕方、ムイネーから小原が帰って来た。
混雑する道ばたで再会を喜び抱き合う二人。小原は泣き出した。

きっとみんな、一人一人が目の前のものたちと戦ってきてるんだな...と
少し瘦せた彼女を見てそう思いました。

カテゴリ:

post by 鈴木 里実 | 日時: 2008.04.08 | [パーマリンク](#) | [コメント \(4\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[一生で一度のワーブ](#) > 2008年04月 アーカイブ

08.04.07

チャンスを逃すな！

[Tweet](#)

[Check](#)

キャンセルが続き撮影の予定はズレましたが
その分、肉体的にも精神的にもかなり余裕ができて
おかげさまで体調は問題なく元気にやっています。

昨日 (4/6 日曜日)

ナムさんちに少しだけお邪魔させてもらうことができました。
まだ彼女は体調が万全ではなかったみたいですが、
ホテル付近までバイクで迎えに来てくれました。



朝ご飯を食べて...



ナムさんち到着。
おうちにはナムさんのお母さんと妹のウィンさんと
その娘のモンちゃん (8ヶ月) がいました。



ナムさんも自分の子どものように可愛がっていて、
顔が似ているから一見どっちの子どもかわかりません。
そのあとは美容院へ。

彼女が髪を切るのは年に2回。
でも女性らしさを保つために短くはしないそうです。
そんな年に2回のチャンスと出会えたので
お近づきの印に、私も髪を切りました。

ベトナムのデザイン業界はナムさんいわく
この2年で急激な変化を見せたようです。
だからもたもたしてるとこの波に乗り遅れる...と。
でもそのためにはまず大手の会社でビジネスの基礎を学ぼう、
あと5年は電通で働こう、と思っているようですが、
チャンスさえあればすぐに掴む！と言っていました。
夢を語るナムさんの目はとてもキラキラしていました。

08.04.04

ゆっくりいきましょう。

[Tweet](#)

[Check](#)

4/3早朝、ムイネーに向かう小原を見送り。



私も宿を移り、12時に取材相手である日本デザイナー学院卒業生のナム・フーンさんと彼女が働いているビルの前で待ち合わせ。想像以上に日本語が上手く、とても感じのいい方です。



今度こそ本物のフォーをごちそうになりました。
ナムさんはベトナムに専門のデザイン学校を創るために日本にデザインを学びに来ました。
現在デザインの仕事はフリーランスで、今は電通ベトナム営業部に働いています。
休日は街の散策と写真撮影をし、それをベースにデザインを作っていく予定です。
私もこの土日は彼女のバイクに乗ってそんな彼女の姿を撮影していく予定です。
今日の午後は会社での撮影を予定していました。
おそらく今日以外は難しいと。社長さんの承諾もいっただけ、17時に会社の前ということでしたが急にナムさんの体調が悪くなってしまいキャンセルとなりました。
なかなか予定通りにはいかないものです。
早く元気になってもらいたいと、私は今日も汗を流して洗濯しながら願います。
ヒトが相手だからこそ起きるハブニングも、きっと旅の醍醐味の一つですね。
日本ではそんなことでいちいちイライラしてたのに、今はそれを少しだけ楽しんでさえます。
見つけたら即殺してた虫たちも少しづつ見逃せるようになってきました。

08.04.02

とりあえず、いってみよう！

[Tweet](#)

[Check](#)



ホーチミンに到着しました。
空港を出ると、ものすごい熱風が私達を迎えてくれました。
本格的な“夏”。戦うものがまた一つ増えました。
今日は少し高めの宿。
日が暮れてからの宿探しは危険ということで、昨晚ハノイの宿から電話予約をしました。
明日から一週間泊まる別の宿も手配し、ベトナムでの取材相手とも無事連絡が取れ、
ここまで順調です。



ただ怖いのはタクシー。でも...!!
1万4千ドンのタクシー代を計算するのが面倒くさい。手持ち金も微妙。
「どーする？」顔を見合わせた後、小原は運転手に
「あのね、あたし5千ドンしか持ってないの... (ウルウル)」
運転手はかなり苦笑い。さすがに5千はダメだけど1万ドンで手を打ってくれました。



言ってみるもんですね。
ダメもとてもなんでも、とりあえずやってみようと思いました。

カテゴリ：

post by 鈴木 里実 | 日時: 2008.04.02 | [パーマリンク](#) | [コメント \(2\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[一生で一度のワープ](#) > 2008年04月 アーカイブ

08.04.01

視線が痛い

[Tweet](#)

[Check](#)

2ヶ国目、ベトナム (ハノイ) に着きました。



昨日はお昼頃ホテルに着き、移動で疲れた体を起こして
ベトナム航空にチケットの手配をしにいき、ATMでお金をおろし、
スーパーで買い物をし、飲食店を探し歩き回り...
ところかまわず走ってくるバイクにビビり、鳴り止まないクラクションと人々の視線にうんざり
しながら帰ってきて洗濯をし、シャワーを浴びて（ついにお湯が出なくなった）寝ました。



グッタリでした。
ベトナムに入った瞬間、人の雰囲気ガラリと変わりました。
台湾まではまだあった若干の気の抜けた感じはなく、視線が怖い、というか痛い。
今日の昼食にはフォー（正確にはフォーまがいなもの）を食べました。
でもそれには野菜についたままの芋虫と従業員の髪の毛が入っていて...
「まあ...いっか!!」



ベトナムの現地通貨は ドン です。
万単位でワケわからない。混乱します。
大阪出発時からお世話になった引率の佐藤さんは今日でおしまいです。寂しいです...
お疲れさまでした。
ありがとうございました!!

明日、私はみんなより一足先にホーチミンへ行きます。
ということでここまでの疲れをうちのマッサージ師にとってもらいました!



(小原のマッサージをする奥)
プロ並みの腕前で、本当にスッキリします。
いつもありがとう〜!! (笑)

カテゴリ:

post by 鈴木 里実 | 日時: 2008.04.01 | [パーマリンク](#) | [コメント \(5\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)